

# 学力向上に向けた取組

函館市立銭亀沢中学校

## 1 課題

基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得  
豊かな表現力・判断力・思考力の育成

## 2 課題解決の具体策

基礎・応用レベル（チャレンジ・ベーシック問題：国・数も含む）テストの実施  
総合学習をはじめ各教科で表現活動の工夫、充実

## 3 取組の概要

昼休み・放課後や長期休業中に学力向上教室「銭子屋」を開設し、学習のサポートを行う機会を設定。

**期間** 冬季休業中の5日間（短期集中） + 昼休み・放課後（長期継続）

**対象** 希望者～ 教育相談や担任と教科担任との学習実態交流を通し、一人一人の学習  
・課題状況に応じて参加を呼びかけ

**担当** 本校教職員（校長・教頭も含む）

**内容** 生徒一人一人の学力実態に応じて、  
**英語・数学・国語**の学習課題を準備。

< 学習実態に応じたクラス編成 >

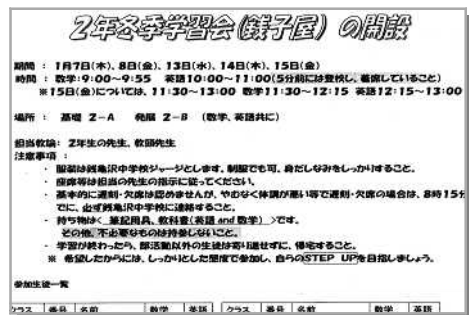
\* **基礎クラス**：課題（ベーシック問題等の活用）に繰り返し  
取組み完全征服。

\* **発展クラス**：主に応用問題に取り組み学力のステップアップ（チャレンジ問題等の活用）  
< < 個に応じたきめ細かな指導（つまずきの解消）を行う > >

各教科において「表現活動を重視する教材の開発・指導過程の工夫」、学校行事の中で  
「表現力を高める場面を設定し、実践」

安全運転への思いを  
伝えられたかな？！

ドライバース作戦



## 4 成果と課題

つまずきやすい学習内容を基礎テスト等で把握し、その内容を重点的に指導強化することによって、苦手意識が少なくなってきた。特に数学が顕著である。  
主に総合学習において体験を取り入れた学習活動を展開してきたが、学んだことを自ら活用しようとする意欲までつながっていない。